

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
ライフステージ 栄養学Ⅱ		塩原 明世	講義	2	後期
必修・選択	修了要件	選択			
	資格要件	管理栄養士国家試験受験資格必修			
学習目標	「応用栄養学（短大1年次）」で学習したライフステージ毎の特性および栄養上の留意点に対する理解をさらに深め、管理栄養士として必要な栄養マネジメントの知識を習得する。また、現場で取り扱う検査値や食事摂取基準について正しく理解し、運用することができる。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	成人期の栄養 (1)	成人期の身体状況の変化、成人期の栄養について			
2	成人期の栄養 (2)	生活習慣病のリスクについて			
3	成人期の栄養 (3)	生活習慣病の危険因子と疾病の関連について			
4	更年期の栄養	更年期の身体機能の変化および栄養状態の変化について			
5	高齢期の栄養 (1)	高齢期の身体状況の変化、生体組織の加齢変化について			
6	高齢期の栄養 (2)	高齢期の栄養上の特性について			
7	高齢期の栄養 (3)	介護予防について			
8	生体リズムと栄養	生体リズムについて			
9	運動・スポーツと栄養 (1)	エネルギー代謝、健康づくりのための身体活動について			
10	運動・スポーツと栄養 (2)	運動と五大栄養素について			
11	ストレス応答と栄養	ストレスに対する生体の反応と栄養の関係について			
12	高温・低温環境と栄養	高圧および低圧環境と栄養について			
13	無重力環境と栄養	無重力と循環器、健康障害と栄養について			
14	管理栄養士国家試験対策 (1)	管理栄養士国家試験で扱われる最新データを読み込む			
15	管理栄養士国家試験対策 (2)	応用力試験対策			
参 考 書	①江田節子ほか 「サクセス管理栄養士講座7 応用栄養学」 第一出版 2010 ②厚生労働省「日本人の食事摂取基準」策定検討会報告書 「日本人の食事摂取基準 2010年版」 第一出版 2009				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	人間栄養学の礎となる重要な科目である。授業の予習・復習を確実に行うこと。				
評価の方法と時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・客観試験 (復習小テスト) による形成的評価を行う。</li> <li>・全 15 回終了後、論述試験、客観試験を組合せた総括的評価を行う。</li> </ul>				